

解答

問1	日米修好通商	条約
問2	イ	
問3	イ → エ → ウ → ア	
問4	エ	
問5	ウ	

問1 1858年に結ばれたこと、5港が貿易港として開かれたこと、関税自主権が認められないなど日本にとって不平等だったことなどから、日米修好通商条約であることがわかる。

問2 Aの時期は1914年から1927年。この時期に当てはまらないものを選ぶ。アは1922年、イは戦後の1945年、ウは1925年、エは1923年なので、イが当てはまらない。

問3 Bの時期は1931年から1945年の敗戦まで。この時期に起きたできごとを年代順に並べる。アは1945年3月、イは1933年、ウは1940年、エは1937年のできごとなので、これを年代順に並べるのだが、年代を細かく記憶しなくても、歴史の大きな流れを理解していれば答えられる。すなわち、(満州事変→満州国を建国→満州国を認めない) 国際連盟を脱退→日中戦争→(連合国との対立深まる→) 日独伊三国同盟→(太平洋戦争が勃発→連合国が攻勢→) アメリカ軍の沖縄上陸(→敗戦) という流れである。

問4 ア、イ、ウは民主化とは関係なく、GHQによる民主化政策が実施される前のできごと。エの財閥の解体は経済の民主化をねらったものである。

問5 1972年、日本は日中共同声明を発表してウの中華人民共和国との国交を正常化した。アのソビエト社会主義共和国連邦とは1956年の日ソ共同宣言によって国交を回復した。イの大韓民国とは1965年の日韓基本条約によって国交を正常化した。エの朝鮮民主主義人民共和国との国交は開かれていない。

略年表

西 暦	で き ご と
1825年	① <u>異国船打払令(外国船打払令)が出される</u>
1889年	大日本帝国憲法が發布される -----
1910年	韓国を併合する -----
1914年	② <u>第一次世界大戦</u> が始まる -----
1920年	③ <u>国際連盟</u> が発足する -----
1925年	治安維持法が成立する -----
1932年	五・一五事件が起こる -----
1937年	日中戦争が始まる -----
1946年	日本国憲法が公布される -----
1950年	朝鮮戦争が始まる -----
1956年	国際連合に加盟する -----

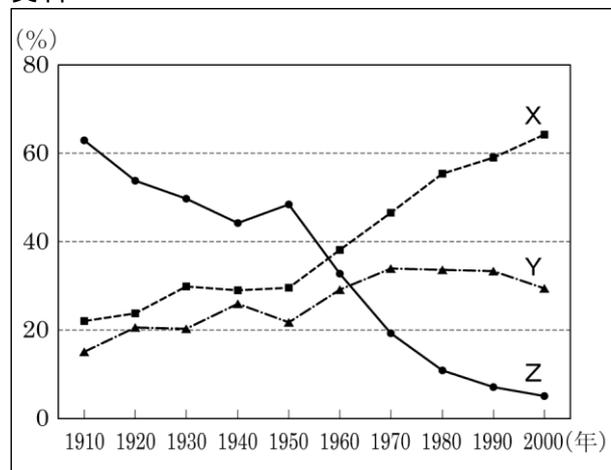
問1 年表中の下線部①に「異国船打払令（外国船打払令）が出される」とあるが、この後の1842年に江戸幕府は異国船打払令を見直し、外国船に対して燃料や食料を与えるようにした。江戸幕府が外国船への対応を変える理由になったできごとを、「清」の語を使って、簡潔に書け。

問2 年表中の③の時期に起こった次のア～エのできごとを、年代の古いものから順に並べ、その記号を書け。

- ア 日英同盟が結ばれる
- イ 清で義和団事件が起こる
- ウ 日本が清に遼東半島を返還する
- エ 日露戦争が始まる

問3 年表中の下線部②に「第一次世界大戦」とあるが、我が国では第一次世界大戦による好景気を背景に都市化が進展し、産業構造にも変化がみられた。右の資料Iは、第一次世界大戦前の1910年以降、2000年までの第一次産業、第二次産業、第三次産業の産業別就業者数の割合の推移を10年ごとに表したものである。資料中のX～Zに当てはまる産業の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料 I

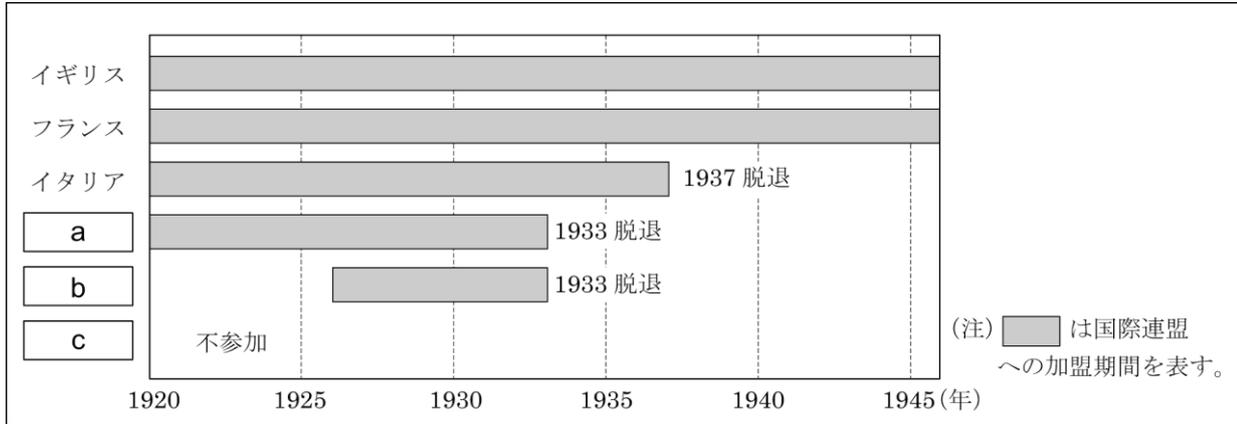


(明治以降本邦主要経済統計，数字で見る日本の100年改訂第6版による)

- ア X - 第二次産業 Y - 第一次産業 Z - 第三次産業
- イ X - 第二次産業 Y - 第三次産業 Z - 第一次産業
- ウ X - 第三次産業 Y - 第一次産業 Z - 第二次産業
- エ X - 第三次産業 Y - 第二次産業 Z - 第一次産業

問4 年表中の下線部③に「国際連盟」とあるが、次の資料Ⅱは、アメリカ、イギリス、イタリア、ドイツ、日本、フランスの国際連盟への加盟状況を表したものである。資料中の **a** ~ **c** はそれぞれ、アメリカ、ドイツ、日本のいずれかの国を表している。また、下の【会話】は、ゆうさんとなおさんが資料を見ながら交わした会話の一部である。資料中の **a** ~ **c** に当てはまる国の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅱ



【会話】

ゆう：資料Ⅱを見ると、国際連盟ができたときから加盟している国と、途中から加盟した国があるね。
 なお：第一次世界大戦の戦勝国だったイギリス、フランス、イタリアと **a** は、最初から加盟している国だね。
 ゆう：でも、**c** は戦勝国だったのに不参加になっているのはどうしてかな。
 なお：**c** は議会の反対があって参加しなかったと教科書に書いてあったよ。
 ゆう：敗戦国の **b** は、国際連盟ができたときは加盟することができなかったんだね。
 なお：**b** は加盟した後に脱退しているけれど、同じように脱退した **a** とイタリアの三国で同盟を結ぶことになるんだね。

- ア a－アメリカ b－日本 c－ドイツ
- イ a－日本 b－アメリカ c－ドイツ
- ウ a－日本 b－ドイツ c－アメリカ
- エ a－ドイツ b－日本 c－アメリカ

問5 次の資料Ⅲは、ある法律の第1条を現代語に書き改めたものである。この法律が制定されたのは、年表中のA～Dのどの時期に当てはまるか、A～Dから一つ選び、その記号を書け。

資料Ⅲ

第1条 この法でいう国家総動員とは、戦時（戦争に準ずる事変の場合も含む、以下同じ）に際し、国防の目的を達成するため、国の全力を最も有効に発揮できるよう、人的及び物的資源を統制・運用することをいう。

解答

問1	(例) アヘン戦争で清がイギリスに敗北したこと。
問2	ウ → イ → ア → エ
問3	エ
問4	ウ
問5	C

問2 アの日英同盟が結ばれたのは1902年、イの義和団事件が起こったのは1900年、ウの三国干渉によって遼東半島を清に返還したのは1895年、エの日露戦争が始まったのは1904年である。

問3 第一次産業は農林業と漁業、第二次産業は鉱工業と建設業、第三次産業はその他の産業で、サービス業や商業などのことである。1960年代以降、日本は第三次産業の就業者数の割合が増加し、第二次産業の就業者数の割合が大きく減少している。

問5 資料Ⅲは国家総動員法で、前年に始まった日中戦争の長期化に対応して1938年に制定された。

問1 次のア～エのできごとを、年代の古いものから順に並べ、その記号を書け。2018 高知

- ア ほとんどの政党は解散し、大政翼賛会という組織に合流する。
- イ 納税額に関係なく25歳以上のすべての男子に、初めて選挙権が与えられる。
- ウ 貴族院と衆議院の二院からなる帝国議会が召集され、第一回帝国議会が開催される。
- エ 全国各地の自由民権運動の代表者が集まって、国会期成同盟が結成される。

問2 世界恐慌以後の各国のできごととして誤っているものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。同上

- ア ロシアでは、ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）が成立した。
- イ アメリカでは、ニューディール（新規まき直し）政策が始まった。
- ウ イギリスでは、他国の商品に高い関税を課すブロック経済が行われた。
- エ ドイツでは、ヒトラーが率いる政党が政権を握った。

西 暦	で き ご と
1867年	王政復古の大号令が発せられる
1873年	① 徴兵令が出される
1895年	② 下関条約が結ばれる
1927年	③ 金融恐慌が起こる
1945年	ポツダム宣言を受け入れる
1956年	国際連合への加盟が認められる
1973年	石油危機が起こる

A
B

問3 年表中のBの時期に我が国で起こったできごととして正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。2018 高知

- ア 初めてのラジオ放送が開始された。
- イ 太陽暦が採用された。
- ウ 教育基本法が制定された。
- エ 東京オリンピックが開催された。

問4 F班は、これからの日本経済について考えるため、戦後の高度経済成長について調べた。高度経済成長期の日本のようすについて述べた文として最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。2019 佐賀

- ア 国民の所得が急速に増え、株価や地価が上昇してバブル経済とよばれた。
- イ 田中正造が足尾銅山の鉍毒被害を国会で取り上げ、公害が社会問題となった。
- ウ 新幹線や高速道路が開通し、国民総生産は資本主義国の中で第2位となった。
- エ 朝鮮戦争をきっかけに石油危機が発生し、高度経済成長は終わった。

解答

問1 エ → ウ → イ → ア

アは1940年、イは1925年、ウは1890年、エは1880年

問2 ア

アは1922年のことである。

問3 エ

アは大正時代の1925年のこと。イは明治時代の1873年のこと。ウは1947年のこと。エは1964年のことなので、これが正しい。

問4 ウ

高度経済成長は1950年代中ごろから、石油危機の起きた1973年まで。

ア 高度経済成長期にはバブル経済は発生していない。また、バブル経済は1980年代後半のできごとなので、誤り。

イ 足尾銅山の鉱毒被害が国会で取り上げられたのは明治時代中ごろなので、誤り。

ウ 高度経済成長期のようにすを述べており、これが正解。

エ 石油危機が発生するきっかけとなったのは朝鮮戦争ではなく第4次中東戦争なので、誤り。

先生：次の展示室のテーマは「日本と海外との貿易」です。

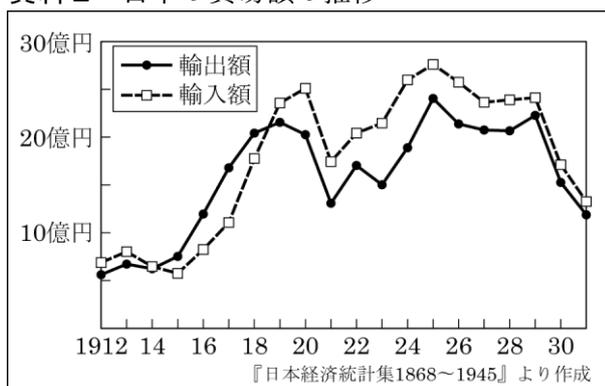
けん：多くの資料が展示してありますね。

先生：資料2を見て下さい。④第一次世界大戦が起きている時期が特徴的ですね。

けん：そうですね。世界情勢が日本の貿易に大きな影響を与えたことがわかります。1929年からの変化も特

先生：⑤大きな原因があります。それについては、学校に帰って調べてみましょう。

資料2 日本の貿易額の推移



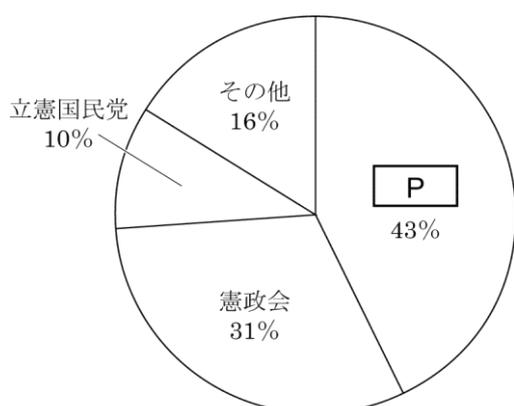
問1 下線部④に関連して、輸出額と輸入額の関係は、第一次世界大戦が起きたことをきっかけに変化が生じた。どのような変化が生じたのか、資料2を見て簡潔に説明しなさい。2020 佐賀

問2 1877 西南戦争～1894 日清戦争の間の時期のできごとについて、年代の古い順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。2018 埼玉

- ア 天皇が国民ににあたえるという形で大日本帝国憲法が公布された。
- イ 大隈重信を党首とする立憲改進黨が結成された。
- ウ 全国の代表者が大阪に集まって国会期成同盟を結成し、国会の開設を求めた。
- エ 衆議院議員選挙が初めて行われ、第1回帝国議会議が開かれた。

問3 本格的な政党内閣といわれる原敬内閣の特色を、次のグラフと表のそれぞれから読みとれることをもとに、グラフと表の中の にあてはまる政党名を用いて書きなさい。2018 埼玉

グラフ 原敬内閣成立時の衆議院議員の所属政党別割合



(「議会制度百年史」から作成)

表 原敬内閣成立時の大臣の所属政党など

大臣名	所属政党など
内閣総理大臣	<input type="text" value="P"/>
外務大臣	官僚
内務大臣	<input type="text" value="P"/>
大蔵大臣	<input type="text" value="P"/>
陸軍大臣	陸軍
海軍大臣	海軍
司法大臣	<input type="text" value="P"/>
文部大臣	<input type="text" value="P"/>
農商務大臣	<input type="text" value="P"/>
逓信大臣	<input type="text" value="P"/>

(首相官邸ホームページなどから作成)

解答

問1 (例) 輸出額が輸入額を上回った。

第一次世界大戦は 1914 年に始まり 1918 年まで続いた。資料 2 から、この時期に輸出額が輸入額を上回っていることがわかる。第一次世界大戦によって、日本は大戦景気と呼ばれる好況になった。

問2 ウ → イ → ア → エ

アの大日本帝国憲法の発布は 1889 年、イの立憲改進黨の結成は 1882 年、ウの国会期成同盟の結成は 1880 年、エの初めての衆議院議員選挙の実施と第 1 回帝国議会の開始は 1890 年。

問3 (例) 衆議院第一党の立憲政友会の党員が、大臣の大部分を占めている。

1918 年に成立した原敬内閣は、陸軍、海軍、外務の 3 大臣以外の大臣は、すべて原が総裁を務める立憲政友会の党員で組織される日本で初めての本格的な政党内閣だった

問1 2018 埼玉

、次のア～エは、アメリカの大統領が関係するできごとについて述べた文です。年代の古い順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。

- ア アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ共産党書記長が、地中海のマルタ島で会談し、冷戦の終結を宣言した。
- イ 世界恐慌に対して、アメリカでは、それまでの経済政策を変えて、ルーズベルト大統領のもと、ニューディール（新規まき直し）という政策がとられた。
- ウ ケネディ大統領は、ソ連がキューバで核ミサイル基地を建設していることを知ると、キューバの海上封鎖にふみきり、米ソ間の核戦争の危機が高まったが、ソ連がミサイルの撤去を発表し、危機は回避された。
- エ 民族自決を唱えていたウィルソン大統領の提案にもとづき、世界平和と国際協調のための国際連盟が誕生した。

西暦(年)	できごと
1858	・日米修好通商条約が結ばれる
1889	・大日本帝国憲法が發布される
1917	・ロシア革命が起こる
1929	・世界恐慌が起こる
1951	・サンフランシスコ平和条約が結ばれる
1973	・石油危機が起こる
1991	・ソ連が解体する

問2 次のア～エは、年表中Aの時期のできごとについて述べた文です。年代の古い順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。2019 埼玉

- ア 岩倉具視や木戸孝允、大久保利通などを中心とする政府の使節団が、欧米に派遣された。
- イ 西郷隆盛を中心として、鹿児島島の士族などが西南戦争を起こした。
- ウ 生麦事件の報復のため起こった薩英戦争で、イギリス艦隊が鹿児島を攻撃した。
- エ 江華島事件を口実に、政府は朝鮮と日朝修好条規を結び、朝鮮を開国させた。

問3 次の文章は、年表中Bの時期における日本の外交についてまとめたものです。まとめ1の中の

にあてはまる人物名を書きなさい。2019 埼玉

まとめ1

近代国家をめぐり日本にとって、外交上の重要な課題は、幕末に欧米諸国と結んだ不平等条約を対等なものに改正することであった。

日本が立憲政治を実現するなど、近代国家のしくみを整えたことを背景に、イギリスが、日本との条約改正に応じた。1894年、 が外相のときに、日英通商航海条約が結ばれ、領事裁判権が撤廃された。

解答

問1 エ → イ → ウ → ア

アは冷戦が終結した1980年代末、イは1929年の世界恐慌後の1930年代、ウは冷戦がはげしかった1960年代初め、エは第一次世界大戦後の1920年。

問2 ウ → ア → エ → イ

年代の古い順に、ウ（1863年、生麦事件への報復として起こった薩英戦争）→ア（1871～1873年、岩倉使節団の派遣）→エ（1876年、江華島事件を口実にした日朝修好条規の締結）→イ（1877年、西郷隆盛を中心とする西南戦争）。

問3 陸奥宗光

1894年の日清戦争の開戦直前、イギリスと日英通商航海条約を結び、領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功したのは、陸奥宗光が外相のとき。なお、まとめ1中の「幕末に欧米諸国と結んだ不平等条約」の内容のうち、関税自主権を完全回復したのは、1911年の小村寿太郎が外相のとき。

西暦(年)	できごと
1867	・大政奉還が行われる
1889	・大日本帝国憲法が公布される
1894	・日清戦争が始まる
1914	・第一次世界大戦が始まる
1924	・第15回衆議院議員総選挙が行われる
1925	・普通選挙法が成立する
1928	・第16回衆議院議員総選挙が行われる
1941	・太平洋戦争が始まる
1951	・サンフランシスコ平和条約が結ばれる
1978	・日中平和友好条約が結ばれる

問1 次のア～エは、年表中Aの時期のできごとについて述べた文です。年代の古い順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。

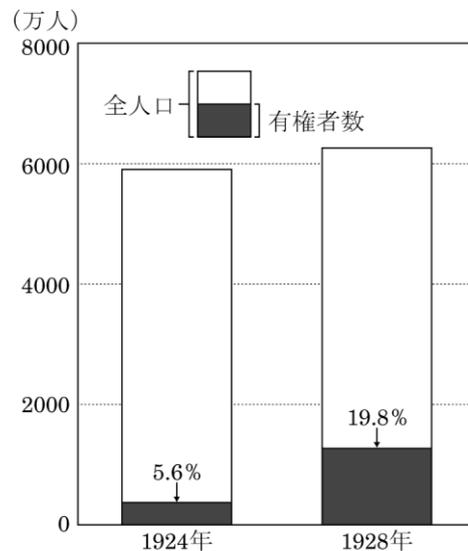
- ア 会議を開いて世論に基づいた政治を行うことなどを示した、五箇条の御誓文が公布された。
- イ 板垣退助らが、民撰議院設立建白書を政府に提出した。
- ウ 版籍奉還が行われ、藩主に土地と人民を政府に返させた。
- エ 内閣制度ができ、伊藤博文が初代の内閣総理大臣に就任した。

問2 右のグラフは、年表中Xと年表中Yにおける全人口と有権者の割合を示したものです。年表中Cによって、有権者の割合が変化しましたが、年表中Cにより、衆議院議員の選挙権はどのような人がもつこととされたかを説明しなさい。

また、年表中Cのときの内閣総理大臣を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 原敬 イ 加藤高明
- ウ 寺内正毅 エ 犬養毅

グラフ



(日本長期統計総覧から作成)

問3 年表中Dの時期における日本の社会や経済の様子を述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 民法が改正され、個人の尊厳と男女の本質的平等に基づく新たな家族制度が定められた。
- イ 高度経済成長のなか、テレビ、洗濯機、冷蔵庫などの家庭電化製品や自動車が普及した。
- ウ 政党が解散して、新たに結成された大政翼賛会に合流した。
- エ 小作料の減額などを求める小作争議が盛んになり、日本農民組合が結成された。

問4 次は、年表中Eの時期の日本の外交についてまとめたものです。まとめの中の **Z** にあてはまる語を書きなさい。

まとめ

1960年代以降、日本と韓国・中国との関係にも変化が生まれました。1965年、日本は韓国と日韓基本条約を結び、韓国政府を朝鮮半島の唯一の政府として承認しました。中国とは、1972年、田中角栄内閣のときに **Z** が調印されました。**Z** によって中国との国交を正常化し、1978年には、日中平和友好条約が結ばれました。

問5 資料1中の下線部④に関連して、次のア～エは、ロシアやソ連に関するできごとについて述べた文です。年代の古い順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。

- ア ゴルバチョフ共産党書記長とブッシュ大統領が、地中海のマルタ島で会談し、冷戦の終結を宣言した。
- イ 日ソ共同宣言が調印され、日本とソ連との国交が回復し、同年、日本はソ連の支持も受けて国連に加盟した。
- ウ ロシア革命が起こり、レーニンの指導のもと、ソビエトに権力の基盤を置く政府ができた。
- エ ソ連が、ヤルタ会談での秘密協定に基づき、日ソ中立条約を破って、満州や朝鮮に侵攻した。

解答

問1	ア → ウ → イ → エ	
問2	説明	(例) 満25歳以上の男子がもつこととされた。
	記号	イ
問3	ア	
問4	日中共同声明	
問5	ウ → エ → イ → ア	

問1 アの五箇条の御誓文の発布は1868年、イの民撰議院設立建白書の提出は1874年、ウの版籍奉還は1869年、エの内閣制度ができた年は1885年。

問2 1925年の普通選挙法の成立により、納税額に関係なく満25歳以上の男子に選挙権があたえられた。

問3 Dは、太平洋戦争が始まった1941年からサンフランシスコ平和条約を結んだ1951年までの時期。イの戦後の高度成長期は1960～70年代、ウの政党を解散して大政翼賛会ができたのは、太平洋戦争開戦前の1940年、エの日本農民組合の結成は大正時代の1922年。

問5 アの冷戦終結を宣言したマルタ会談は1989年、イの日ソ共同宣言は1956年、ウのロシア革命(十一月革命)は1917年、エのヤルタ会談での秘密協定に基づくソ連の参戦は1945年。